

## 審査結果報告書

2020 年 1 月 17 日

主 査 氏 名

高橋 倫子 

副 査 氏 名

阿 内 孝 雄 

副 査 氏 名

狩 野 有 作 

副 査 氏 名

山 岡 邦 宏 

1. 申請者氏名 : 市川 雷師

2. 論文テーマ : 糖代謝異常の進展と血漿グルカゴン分泌動態の変化の関連  
についての検討

3. 論文審査結果 :

市川雷師氏は、耐糖能障害の進展に伴う血糖調節関連ホルモンの分泌動態の変化を詳細に検討した。日本人を対象にした臨床研究で、健常群 (NGT)・境界型群 (preDM)・糖尿病群 (DM) の 3 群に 75g 経口ブドウ糖負荷試験を実施し、血中インスリン・グルカゴン・GLP-1 濃度と血糖値を経時的に測定した。耐糖能障害に進行に伴い、空腹時高グルカゴン血症や、負荷後急性期におけるグルカゴン分泌増強を示す症例が増えることを同定した。なかでも、グルカゴンの奇異性分泌増強を示した症例においては、インスリンの急性分泌反応性の低下と関連している事実が示された。本研究ではグルカゴンの計測に特異性の高い ELISA 法が用いられ、新たなエビデンスを提供するものと考えられる。筆頭著者の原著論文として英文誌にも掲載され、副学術論文も併せ、論文博士学位の要件を満たした業績と考えられる。